

ようおいでたなもし



Namoshi



事業報告

←事業報告はこっち!



事業報告
 平成26年度コンベンション統計
 平成28年度上期主要コンベンション情報
 2016 マドンナ大使紹介
 新賛助会員紹介・新規賛助会員募集

2016 Spring

No.22

今号の特集

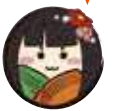
[特集]松山の青春・甲子園対決

特集はこっち!→

まつやま観光ガイドマップ

[まつやま人図鑑] Vol.2 夏目漱石

まつやまイベント情報



松山の青春 × 『甲子園』対決!

俳句王国・松山

野球王国・松山



松山の青春 × 『甲子園』 対決! 俳句の祖 野球の祖 正岡子規が注いだ情熱と魅力



俳句王国・松山

HAIKU KINGDOM



野球王国・松山

BASEBALL KINGDOM



昨年の俳句甲子園優勝校

俳句甲子園は高校生の熱い17音のバトル

俳句甲子園は、松山市で2日間に渡り全国大会が開催される、5人1組チーム制の高校生の大会です。俳句の出来映えによる作品点と、議論による俳句の鑑賞点の合計で競います。青春を言葉と気持ちでぶつけ合う、熱い展開に見応えを感じられるのが俳句甲子園の魅力です。

俳句甲子園・愛媛県の戦績

※第1回～18回の全国大会の集計
 優勝数: 松山東(2回) 松山中央、伯方、愛光、東温(1回)
 出場数: 松山東(17回) 伯方(15回) 宇和島東(13回)
 ※複数チームも1回とカウント

高校野球・愛媛県の戦績

※第97回選手権(2015年)までの集計
 優勝数: 春(選抜)…4回 夏(選手権)…6回
 (松山商、済美、松山東、西条、宇和島東)
 出場数: 春…松山商(16回)、今治西(14回) 夏…松山商(26回)、今治西(13回)
 勝率: 春…9位、夏…2位(47都道府県順位)

甲子園での快進撃を誇る愛媛の高校野球

子規から松山に野球が伝わって1世紀以上。高校野球を中心に、「野球王国・松山」を全国にアピールする数々のすばらしい実績を挙げてきました。プロ野球選手の輩出や野球殿堂に残る人たちの多さなど、松山は野球王国と呼ぶにふさわしい土地柄なのです。



プロ野球オールスターゲーム

街中に俳句ポストが置かれ、誰でも気軽に投句できる

松山は数多くの俳人を輩出した俳句の街です。市内の至るところに俳句ポストが設置され、句碑が建てられ、ラッピング電車が走っています。松山市民は日頃から俳句に親しみ、様々な場所で句会や俳句イベントが開催されています。



Let's 投句!



俳句を投稿・閲覧できるウェブサイト「俳句の街まつり 俳句ポスト365」
<http://haikutown.jp/post/>

携帯サイトはこちら



俳都松山
 Haiku Capital Matsuyama

俳句に親しみ、俳句を楽しむ、俳句を愛するまちとしての誇りと、俳句の可能性を高めゆく俳都として、2014年8月、「俳都松山」を宣言しました。

高校生の熱狂と感動が凝縮! 俳句甲子園公式PR動画!

携帯・スマートフォンで読み込んでみよう!



子規が作った新しい俳句

春や昔 十五万石の 城下の 浮み上るや 青嵐

子規庵での句会の様子 (写真提供: 松山市立子規記念博物館)
 子規は松山に生まれ、「写生」を唱えて俳句・短歌の革新を行い、さらに写生文を創始した「近代俳句の父」といわれています。高浜虚子、河東碧梧桐らの門人が子規の遺志を受け継ぎ、松山から多くの俳人を輩出しました。子規は、34年余りの生涯に、俳句約2万4千句、短歌約2千5百首の他、小説、漢詩、随筆、新体詩、論説、書画、往復書簡をはじめとする莫大な作品や資料を残しました。松山には子規の詠んだ俳句・短歌や子規のゆかりの地が残されており、句碑めぐりをするのも俳句の楽しみ方のひとつです。



子規堂(正宗寺)

子規が故郷に伝えた野球

子規自筆の小説「山吹の一枝」原稿に挿画も描いており、文学を通じて野球の普及に貢献してきました。

子規が描いた野球用具の図 (写真提供: 松山市立子規記念博物館)
 子規はベースボールに夢中になり、新聞で紹介し訳語もつけました。野球を題材とした俳句も多く詠んでいます。野球の普及に貢献したことが評価され、2002年に野球殿堂入りしています。

現在でも使われている子規が訳した野球用語
 飛球 直球 四球 走者 打者

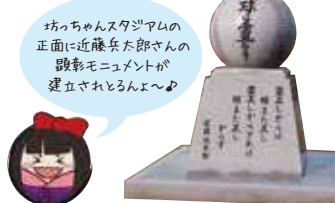


子規と野球の碑(正宗寺)

次世代に継承していく「野球の熱気」と交流の輪

松山市出身の近藤兵太郎氏は、台湾の嘉義農林学校において野球部の監督をつとめ、1931年に台湾代表として夏の甲子園大会に初出場、準優勝に導きました。名門松山商業の初代野球部コーチなどとしても活躍され、当時の高校球児に「野球の熱気」を伝えるなど、「野球王国 愛媛・松山」の礎を築かれました。

2014年には、台湾で近藤兵太郎氏と嘉義農林学校野球部の活躍を描いた映画「KANO」が大ヒット、2015年には日本でも公開され、ひたむきで純粋な物語は、日本と台湾の懸け橋となって人々の胸を熱くしました。



野球殿堂は昭和34年から選考が開始され、その第一号の中に松山生まれで日本初のプロチームを結成した押川清がいます。野球殿堂に輝く愛媛出身者は9名。その内、松山商業高校出身はなんと6名もいます。

俳句を感じる旅



松山市立子規記念博物館
 正岡子規を中心に、夏目漱石や松山市が生んだ文人たちの業績を大成した、およそ6万点の実物資料や書籍を所蔵している博物館です。



一草庵 ※土・日・祝日は内部公開
 漂泊の俳人種田山頭火終焉の地で、本来の一草庵が老朽化したため、昭和27年に山頭火を慕う人々が再建した木造平屋建ての建物です。



俳句の道
 道後温泉本館からひと歩き、ひめぎんホール横の道路の脇には、道後温泉に縁のある10基の句碑が建てられています。

野球を感じる旅



の・ボールミュージアム(野球歴史資料館) ※坊っちゃんスタジアム内
 正岡子規のペンネーム「野球(のぼー)」にちなんで名付けられた野球歴史資料館。愛媛野球の歴史や高校野球の名場面シアター、優勝旗が展示されています。プロ野球エリアには、夢の球宴・プロ野球オールスターコーナーや坊っちゃんスタジアムでの東京ヤクルトスワローズ秋季キャンプのパネルなどを設置しています。



プロ野球エリア



坊っちゃんスタジアム
 2000年の落成から数々の高校野球の名場面を生んできた約3万人収容可能な野球場です。2度のプロ野球オールスターゲームが開催されました。

まつやま観光ガイドマップ



松山のおっぱんスポット！



松山城
松山市の中心部、勝山にそびえ立つ松山城は、1602年から加藤嘉明が築き始めた、姫路城・和歌山城と並ぶ典型的な連立式天守をもつ平山城です。



石手寺
伊予の国司・越智玉純が創建した、四国88カ所の第51番札所。楼門の金剛力士像は運慶派の作で、本尊の薬師如来像は行基の作とも言われています。



三津の渡し
三津浜、高浜界隈には今も子規が旅立った当時を思わせる風情が残されており、その一つが市民の足として親しまれている「三津の渡し」の渡船です。

たくさんの“笑顔”を生み出した

まつやま人図鑑 Vol.2

2016年 小説『坊っちゃん』発表110年
2016年 没後100年
2017年 生誕150年

夏目漱石

年	漱石の年表
1867	東京で生まれる
1889	漱石と子規の交友が始まる
1895	愛媛県尋常中学校（松山中学校）に赴任 愚陀佛庵で子規と同居
1896	子規庵で新年句会に参加 熊本に転任
1902	子規死去、英国から帰国の途につく
1906	小説『坊っちゃん』発表
1916	死去

子規の親友・明治の文豪

愛媛県尋常中学校（のちの松山中学校、現・松山東高校）の英語教師として明治28年（1895）4月から1年間滞り、愚陀佛庵で子規と52日間同居した生活で、俳句に目覚めました。ロンドンに留学後、俳誌「ホトトギス」に「吾輩は猫である」を連載しました。翌年に小説『坊っちゃん』を発表し、のちに小説家として不動の地位を築きました。



漱石が赴任していた松山中学校の跡

グルメ 坊っちゃん団子

漱石が道後温泉の帰りにたびたび食し、小説にも登場した団子。いつしか「坊っちゃん団子」と呼ばれるようになり、現在は3色の館で餅を包んでいます。



入館者は自由に見学できるよ！



道後温泉本館3階の坊っちゃんの間は、漱石が湯上がりにつるいだといわれるゆかりの場所です。



復元された愚陀佛庵（松山市立子規記念博物館内）

DOGO ART 2016

「街歩き旅ノ介 道後温泉の巻」
山口晃 道後アート2016



東京圖 広尾—六本木
制作年:2002 紙にペン、水彩 73.5×65.5cm 撮影:木奥恵三 所蔵:森美術館



会期
2016年4月29日～2017年2月末(予定)
※一部作品は、2017年8月末まで展開予定

場所
道後温泉およびその周辺エリア

お問い合わせ先
道後アート実行委員会事務局
(道後温泉事務所内)
TEL 089-921-6464

山口晃氏 プロフィール
・1969年 東京生まれ、群馬県桐生市に育つ
・1996年 東京芸術大学大学院美術研究科
絵画専攻(油画)修士課程修了
【受賞歴】
・2001年 第4回岡本太郎記念現代芸術大賞
優秀賞
・2013年 自著『ヘンな日本美術史』(祥伝社)
で第12回小林秀雄賞
・都市鳥瞰図・合戦図などの絵画のみならず、
立体、漫画、インスタレーションなど表現方
法は多岐にわたる。



厩圖
制作年:2001 カンヴァスに油彩 74×175cm 撮影:木奥恵三 所蔵:高橋コレクション
作品すべて©YAMAGUCHI Akira, Courtesy Mizuma Art Gallery

2017年、いよいよ開催!



えがお 愛顔つなぐえひめ国体
第72回国民体育大会 平成29年9月30日(土)～10月10日(火)



えがお 愛顔つなぐえひめ大会
第17回全国障害者スポーツ大会 平成29年10月28日(土)～10月30日(月)

君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え

松山市では
32競技
開催されます!

32競技のうち
国民体育大会は
24競技
開催!



32競技のうち
全国障害者
スポーツ大会は
8競技
開催!

愛顔(えがお)つなぐえひめ国体・えひめ大会
松山市実行委員会ホームページ
www.matsuyamacity-kokutai.jp/

えひめ国体 松山



松山市・台北市 観光経済交流事業

松山市と台湾台北市とは、同じ「松山」の地名の縁から「台湾台北市松山空港から愛媛松山市松山空港」への夢の架け橋の実現のため、平成21年より観光交流を推進し、平成25年10月に松山～松山へのチャーター便の運航が実現しました。

また、平成26年10月には台北市と松山市との間で友好交流協定が締結され、より一層の交流拡大が期待されています。

今年度は、道後温泉と北投温泉の温泉友好協定5年目(初参加のときに神輿鉢合わせを披露)、両市の友好協定1周年を迎えることから、台北市政府より道後神輿のパフォーマンス披露の要請があり、愛媛県をはじめ、民間と連携しながら、台北温泉まつり会場・台北松山駅落成記念イベント会場・台北市松山慈祐宮・台北市政府庁舎前の4ヶ所において実施し、この様子は連日台湾のマスコミ各社で大きく取り上げられ、より一層台北市民に松山を知っていただく良い機会となりました。



▲台北市
政府庁舎前
「神輿イベント」



▲台北温泉まつり「パレード」



▲台北温泉まつり「松山PRブース」

第25回国際ミーティング・ エキスポ(IME2015)に出展

日本で唯一のコンベンショントレードショーである第25回国際ミーティング・エキスポが、観光庁、日本政府観光局(JNTO)、一般社団法人 日本コンgres・コンベンション・ビューロー(JCCB)主催のもと、平成27年12月9日(水)、10日(木)の両日、東京国際フォーラムで開催され、2日間を通して約3,400名の来場がありました。

四国地区のコンベンション推進団体である(公財)高松観光コンベンション・ビューロー、(一財)徳島県観光協会、(公財)高知県観光コンベンション協会と当協会の4団体が「四国地区CB協議会」としてブースを共同出展し、会期を通じて約250名の方々を訪れました。

ご来場されたコンベンションを開催する学術機関や各種団体、企業インセンティブ等主催者に対し、松山のコンベンション施設や宿泊施設、観光地の紹介や支援制度の説明を行うほか、ブースでは、松山マドンナ大使が紹介パンフレットや、特産物のみかんをはじめ松山オリジナルグッズを行き交う来場者に配布し、松山の魅力を積極的にPRしました。



▲コンベンション支援制度をご紹介



▲四国地区CB協議会
ブース受付の様子

東北地区&中国四国地区 合同コンベンション誘致懇談会

平成28年1月19日(火)に都市センターホテル(東京都千代田区)において、招待者約170名・主催者約80名の参加のもと、東北地区&中国四国地区合同コンベンション誘致懇談会が盛大に開催されました。

昨年まで中国ならびに四国地区のコンベンション推進団体で行っていた誘致懇談会ですが、さらに多くのコンベンション主催者と接触する機会を持つために、今回、東北地区と合同で開催したものです。

この誘致懇談会には合計28団体がブースを出展しており、当協会のブースでは、これまでコンタクトする機会が無かった東北地区での開催実績のある各団体に対し、大会開催時の助成や開催支援、施設などの説明に加え、ユニークペニューを大会の目玉として提案しつつ特産品を実際お渡しすることで、来場者の皆さまに対し松山の魅力をPRしました。

今回の誘致懇談会では、多くの主催者の皆さまに松山への興味をお持ち頂き、大会開催についてご相談を頂くなど、有意義な情報収集、ならびに誘致活動を行うことができました。

松山ブースでの誘致懇談会の様子▶



▲会場の様子



▲各出展ブースの様子

第20回 7都市情報懇談会

第20回 7都市情報懇談会が平成28年2月3日(水)、東京会館 LEVEL XXI(Twenty-One)において、総勢57名の出席のもと盛大に開催されました。

この懇談会は、全国の各ブロックより同規模のコンベンションを入手可能な7都市により組織する「7都市情報交換会」が主催し、開催しました。当懇談会は、各都市で開催された或いは開催決定した全国コンベンションの主催者を招待し、大会開催のお礼と、未開催の他ブロックの都市への紹介、ならびに今後の開催候補地としての検討材料となる各種情報を提供することで、松山を含む7都市でのコンベンション開催を積極的に推進することを目的に実施しています。

この懇談会では、各都市を紹介するプレゼンテーションのほか、お楽しみ抽選会や歓談を通じて、7都市それぞれが持つ地方独特の魅力などを、招待した主催者の方々により知っていただくことができ、有意義な情報交換を行うことができました。



▲プレゼンテーション
の様子



▲情報交換の様子



会場の様子▶

第54回愛媛マラソン

第54回愛媛マラソンが、平成28年2月7日(日)開催され、過去最多で初の1万人を超えとなる10,293人が坊っちゃん列車の汽笛とともにスタートし、伊予路を駆け抜けました。

松山市と友好交流協定を締結している台湾台北市からも5人の選手が参加し、好成績を残しました。

当協会では、堀之内公園内に観光案内ブースを設け、愛媛県外からの参加者へ記念品を贈るとともに、参加者や同行している家族の方へ観光案内を行いながら、松山の魅力をアピールしました。



▲坊っちゃん列車の汽笛でスタート!



▲観光案内ブース

平成27年度「松山の物産と観光展」(札幌)

【開催期間】平成28年2月18日(木)～2月24日(水)7日間

【会場】さっぽろ東急百貨店 9階 催物場

【来客数】30,000人(事務局発表)

【出展者】

- ・工芸品 7業者: 貝崎珊瑚加工所、白方興業(株)、砥部焼販売協同組合、中西刃物、濱正、ベルメナーズ、丸栄タオル
- ・菓子 6業者: 一六本舗、うつぼ屋、亀井製菓、ハタダ、母恵夢、六時屋
- ・食料品 21業者: 青木水産、いよ狸、遠赤青汁、カネモ、忽那醸造、小池養蜂園、五色そうめん森川、後藤商店、嶋茶舗、田川椎茸商会、漬新、鶴屋、伯方塩業、ファインジョブ、フレッシュファクトリートミナガ、程野商店、マキノ海産、まりーな亭、マル、安岡蒲鉾店、東雲かまぼこ

【内容】

今年で、17回目を迎えた「四国・松山の物産と観光展」ですが、会期中は天候に恵まれ、多くのお客様にお越しいただきました。会場は、工芸品7店舗、食品等27店舗が出店。松山が誇る選りすぐりの商材を持って、参加業者が一体となって取り組み、売り上げは過去最高を更新しました。今後も優れた市産品等を観光と連携させ、札幌の消費者に強くアピールする取り組みを行いながら、「まつやま」のイメージアップを図り、本市への観光客誘致へ繋げていきます。



▲初出店 無添加じゃこ天販売



▲人気の愛媛・柑橘



賑わう会場▶

平成26年度コンベンション統計

【コンベンションの開催実績】

この統計は、愛媛県で開催されたコンベンションを対象に、官公庁・企業・各種団体・学校関係・施設等に調査を依頼して、その回答を基に集計したものです。

- コンベンション件数 1,276件
- コンベンション客数 1,508,852人
- 県外コンベンション客数 137,707人 (うち外国人数: 1,035人)

※「種類」、「範囲」の分からないものも含む

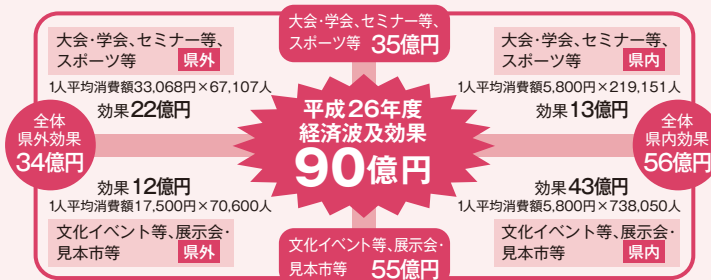
【種類別集計】

種類	件数	人数
大会・学会・会議等	396件	127,065人
セミナー・講演会等	249件	49,087人
文化イベント等	227件	983,747人
展示会見本市等	29件	67,986人
スポーツ大会等	375件	280,967人

【開催範囲別集計】

範囲	件数	人数
国際	12件	9,871人
全国	186件	349,062人
ブロック	180件	426,340人
県内	898件	723,579人

【コンベンション経済波及効果】(参加者直接効果のみ)



※県外コンベンション客の1人当たりの平均消費額は、当協会が、独自に実施している「コンベンションアンケート調査」結果を基に、算出した数値を適用しています。県内コンベンション客の1人当たり平均消費額は松山市の統計資料によるものです。※また、文化イベント等、展示会・見本市については、コンベンションには含まれますが特殊なものと考えられますので、その消費額については、松山市の算出している消費額を参考に計算しています。 県外: 17,500円。 県内: 5,800円。

(参考: 過去の経済波及効果)

平成23年度	約72億円
平成24年度	約81億円
平成25年度	約82億円

平成28年度上期主要コンベンション情報

開催月日	コンベンション名	開催場所	参加者数
5月26日・27日	平成28年度第89回日本港湾協会定時総会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)他	900人
6月2日～4日	第22回日本家族性腫瘍学会学術集会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	1,000人
6月25日・26日	第40回全日本川柳2016年愛媛大会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	670人
6月28日	平成28年度日本温泉協会会員総会	松山市立子規記念博物館	300人
7月1日～3日	日本スポーツ栄養学会 第3回大会	松山市総合コミュニティセンター	700人
7月2日・3日	第24回日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会(愛媛大会)	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	1,000人

開催月日	コンベンション名	開催場所	参加者数
7月15日・16日	第11回日本モビリティ・マネジメント会議	松山市立子規記念博物館	300人
8月24日	第45回全国消防救助技術大会	松山中央公園	2,000人
9月13日・14日	平成28年度中国四国ブロック商工会女性部交流会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	1,000人
9月14日～16日	日本天文学会2016年秋季年会	愛媛大学城北キャンパス	900人
9月17日～19日	第17回関節ファシリテーション学会学術大会	松山市総合コミュニティセンター	365人
9月24日・25日	平成28年度中国・四国地区母子寡婦福祉研修大会	ひめぎんホール(愛媛県県民文化会館)	700人

2016 松山マドンナ大使紹介

全国で松山をPRする
2016松山マドンナ大使の3人をご紹介します。



沖田 真優紀

風情あふれる道後の街を散策した後に浸かる道後温泉が最高です。

道後温泉には、その昔、足を痛めた白鷺が岩の間から流れ出る湯に足を浸したところ傷が癒え、元気に飛び去ったという伝説があります。それを見た人たちが入浴してみると、疲労回復など温泉の効能があり、盛んに利用されるようになったそうです。

ご自分の身体で、ぜひ一度体感してみてください。



末廣 愛梨

松山には、日本最古の歴史を誇る道後温泉があります。

また、愛媛県は全国でも有数の柑橘生産量を誇り、松山においては、「紅まどんな」というブルブルとした食感の柑橘が有名で、溢れ出る果汁と爽やかな香りを楽しむことができます。温泉や柑橘に代表される松山ですが、その他にも訪れる人を魅了する見所がたくさんある街です。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。



橋田 一葉

松山は夏目漱石の小説「坊っちゃん」の舞台となった街であり、2016年は「坊っちゃん」が発表されて110年を迎えます。松山は言葉を大切にしている街であり、明治時代を駆け抜けた秋山兄弟や正岡子規をはじめとする偉人達の生きた証が残る場所です。天守より瀬戸内海が一望できる「松山城」や、みんなに優しいお湯「道後温泉」など歴史が息づく街です。「松山のあたたかさ」に触れてみてはいかがでしょうか？

マドンナ大使 ブログ!

2016松山マドンナ大使の3人がお届けする「マドンナもブログ」!松山のとおき観光情報や、おすすめ情報など、旬の話題がいっぱい!松山の魅力がいっぱい詰まった「マドンナもブログ」、ぜひチェックしてみてください!!

<http://www.mcvb.jp/madonna/>

新賛助会員紹介

ご入会いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(50音順)

会員名	代表者名
(株)カミング	代表取締役 早野 真人
(株)三福総合不動産	代表取締役 中矢 孝則
ダイワロイヤル(株) ダイワロイネットホテル松山	支配人 石原 邦彦
ネストホテルジャパン(株) ネストホテル松山	総支配人 西田 一寿
(有)松山製帽	代表取締役 森 康浩
リコージャパン(株) 関西事業本部 愛媛支社	支社長 森埜 昭彦



新規賛助会員を募集しています!

当協会は、松山市及び愛媛県が有する文化的、社会的、経済的特性を生かし、国内外の観光客及び国内・国際コンベンションの誘致支援等を行うことにより、松山市の観光・物産振興と松山市及び愛媛県におけるコンベンションの振興を図り、もって国際的な相互理解の増進、地域経済の活性化及び文化の向上に寄与することを目的とした協会です。

つきましては、賛助会員にご加入いただき、私どもと一緒に、松山・愛媛の発展にご協力くださいませうようお願い申し上げます。

1. 賛助会員(年会費) 団体・個人 1口 10,000円(1口以上)
2. 賛助会員特典
 - ①コンベンション主催者や参加者、観光客へ優先的にご紹介いたします。パンフレット等を作成し、訪れる方や県外に配布します!
 - ②コンベンションの開催情報、各種調査のデータをお届けします。
 - ③最新の情報を掲載した機関紙(年2回)をお届けします。
 - ④ホームページにて無料で紹介(リンク)します。会員紹介ページは掲載無料です! そのほか、有料の広告は会員優先です!
 - ⑤協会主催の各種セミナー等にご案内いたします。
3. お問い合わせ先
(公財)松山観光コンベンション協会 総務企画部 TEL089-935-7511 FAX089-921-0286

facebook じよるけん!!

なもちゃんが松山の最新情報を随時更新中!
ぜひ「いいね」を押して応援してください!



<http://www.facebook.com/smile.matsuyama>



なもちゃん紹介

生まれも育ちもまつやまの「なもちゃん」は
まつやまのことよーしとるんよ。まつやまには、えーとこや
えーもんがようけあるけん、みんなに教えてあげよわい。

名前 なもちゃん 性別 女の子 年齢 ないしよ

特技 伊予弁が得意。わりと物知り。



■お問い合わせ先・発行

(公財)松山観光コンベンション協会

〒790-0004 愛媛県松山市街道三丁目 2-46

【総務企画部】【観光物産振興部】 TEL.089-935-7511

E-mail:matukan1@topaz.ocn.ne.jp

【コンベンション推進部】 TEL.089-935-6711

E-mail:matsucon@aurora.ocn.ne.jp FAX.089-921-0286

観光情報満載の協会公式サイトへ!

<http://www.mcvb.jp>

松山観光コンベンション協会

検索



この印刷物は、E3PAのシルバー基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA:環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>